



陽だまり

Everyone enjoys school life!!



5月号



令和5年度 PTA総会 5月2日(火)

5月2日(火)に授業参観(3年生は修学旅行説明会及び進路説明会、1年生は自然教室説明会を含む)、PTA 総会、部活懇談を実施しました。

多数の保護者の皆様にご参加いただき、授業や部活動での生徒達の様子を見ていただきました。生徒達は、チラチラ保護者の方の様子をうかがいながらも真面目に授業や部活動に臨み、家庭での様子とはまた違った一面を見せたのではないかと思います。



PTA 総会

PTA 総会では、令和5年度の事業計画や予算案、新執行部役員をご承認いただき、新 PTA 会長に松岡昭仁さんが選ばれました。新執行部役員12名と各クラスや地区から選出された学級役員、地区委員の皆様と共に今年度の PTA 活動を進めてまいりますので、会員の皆様のご協力をお願いします。



3年生 修学旅行説明会



1, 2年生 参観授業

今年も好評!! 制服リユースコーナー

5月2日の PTA 総会の日には制服リユースコーナーを設置しました。

Reuse(リユース)とは、使用済製品やその部品等を繰り返し使用するという意味で、Reduce(リデュース:廃棄物の発生抑制)や Recycle(リサイクル:再資源化)と併せて、3R 政策として環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための取り組みが推奨されています。



本校では、卒業生から不要になった制服等を寄贈してもらい、必要な在校生に活用してもらう、制服等のリユースをPTA執行部の発案で行っています。捨てればゴミになる物でも、工夫すれば再利用できることを実感し、生徒達が物を大切に使うことを考えたり、環境問題に意識を向けたりするきっかけになることを願っています。

また、来年度新入生から、ジェンダーレスを考慮したブレザータイプの制服に変わりますが、3年間は移行期間として、これまでの学生服やセーラー服を着ることもできます。

なお、昨年度末に卒業生から寄贈された体操服やジャージ、玖中かぼんについては、新入生の保護者を対象とした入学説明会の日、リユースコーナーを設けて、必要な人にお譲りすることにしています。

4月19日(水)

小・中合同学校運営協議会
(於: 玖珂小学校)



4月19日に第1回学校運営協議会を玖珂小・中学校合同で開催しました。小中合同開催は今年度初の試みですが、1小1中の小中一貫校の良さを生かして、学校運営協議会委員がそれぞれの学校の課題を共有し、解決方法を模索しながら協力し合う体制をつくっていきます。1回目は、運営委員全員で小学校の授業を参観した後、小中学校それぞれの学校経営概要を確認しました。2回目は7月に中学校を会場に実施します。

5月9日(火)

全国学力学習状況調査「英語:話すことテスト」実施

全国学力学習状況調査の英語で今年度は「話すことテスト」が実施されました。このテストは出題から回答まで全てオンラインで行われ、生徒たちは、タブレットとヘッドセットを使って、質問に英語で応えました。これまでのリスニング(聞き取り)やライティング(筆記)にスピーキング(話すこと)が加わり、より「実際の場面で使える英語力」が試されることとなります。スピーキングは、本校の日頃の英語の授業でも多く取り入れています。授業で学んだことを生かせるかどうかは課題です。



4月27日(木)

**岩国市・和木町
中学校教育研究会**



準備に玖珂中3年生が大活躍

4月27日に本校を会場に、岩国市・和木町中学校教育研究協議会の総会及び第1回分科会が開催されました。岩国市・和木町の中学校の教職員が全員本校に集まるということで、朝から体育館や教室で会場準備を行いました。3年生が労をいとわずとてもよく動き、大変スムーズに会場を準備することができました。3年生の成長した姿に感動です!



お知らせ
本校のメール配信システムは、ゆめタウン南岩国店様の協賛により、運営されています。

5月11日(木)
生徒総会

今年度1回目の生徒総会を5月11日に行いました。今回は、生徒会執行部からの生徒会の組織についての説明や活動計画についての提案及び、各委員会からの目標や活動についての提案があり、全校生徒に承認されました。今年度は、次年度以降の制服改変に関する検討事項も多く、7月に2回目の生徒総会を行い、全校生徒による話し合いの場を設けることにしています。

コロナ禍は、まるで治まったような体裁を示していますが、適正に対応を続けるべきことです。いつの時代でも、それまでとは違う環境が私たちには訪れてきています。それもひとつの「進化」だと思います。

誰もが社会の一員として、感染症予防・熱中症対策・生活様式の変化への柔軟な対応が求められる中、新たな環境に対応できるように成長していくことがとても大切です。子どもたちの学びが変化するかぎり、私たちは新たな玖珂中学校を探らなくてはならないのです。

原点はやっぱり『誰もが楽しい 学びのある学校』でありたいと、改めて想う今日この頃です。

校長のつぐやき